



全校朝礼でも紹介したように、10月27日(日)から11月9日(土)までは読書週間となっています。新しい本も入っています。この過ごしやすい期間にぜひ本を読みましょう。

また、希望する本のリクエストも受け付けています。希望する本があれば、11月中旬ぐらいまでに「リクエスト本 記入用紙」を図書館にある赤いポストに入れてください。

【新任の先生より】

『バビロンの大富豪の教え』(ジョージ・S・クレイソン 著)

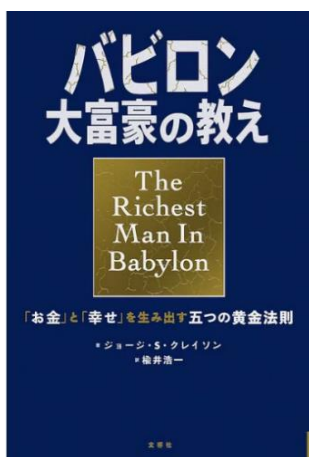
保健体育科 井上 翔太 先生

社会人になって生活していると、特に使っているつもりはないのにお金が増えないな、なぜだ! ?と漠然と思っていたところ、昨年この本に出会ってから実践していることや感じたことを川高生のみなさんにも紹介したいと思います。

まず皆さん、お金持ちとはどんな人ですか?この本の答えは、「お金をたくさん持っている人」ではなく「お金の増やし方を知っている人」です。当たり前ですが、詐欺などはご法度です。では、そのお金の増やし方とは何かですが、本編では7つの教えを言われています。今回は、1つだけ紹介します。それは、「欲望に優先順位をつけよ」と



いうことです。みなさんもいろんなものを買うし、より良いものが欲しくなりますよね。人間の欲望には限りがありません。本当にお金を使いたい物は人それぞれですし、特にこだわらない物も人それぞれです。なので、私は、この本を読んでから家計簿を付けるようになりました。そうすると、自分はどんなことにお金を使っているか、お金の収支から無駄遣いにも気づきました。川高生のみなさんも働き始めたら、生活のためにお金をどう使うか、その先には結婚や育児など、様々なライフイベントでお金が必要になってくると思います。お金に関心が無くても、無知過ぎると困ることはあります。この本は、漫画版もあって、とても読みやすくなっているので、7つの教えの残り6つも是非確認して実践してみてください。

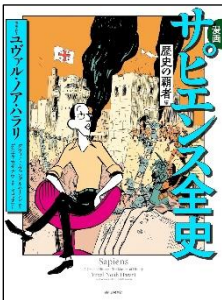


〔図書紹介〕

川高図書館に新しい本が入りました。ぜひ借りて読んでみてください。

『この夏の星を見る』（辻村 深月 著）

コロナ禍による休校や緊急事態宣言、これまで誰も経験したことのない事態の中で大人たち以上に複雑な思いを抱える中高生たち。しかしコロナ禍ならではの出会いもあった。リモート会議を駆使して、全国で繋がっていく天文部の生徒たち。スターキャッチコンテストの次に彼らが狙うのは――。この物語は、あなたの宝物になる。



『漫画 サピエンス全史』（ユ瓦尔・ノア・ハラリ 他 著）

世界的ベストセラー『サピエンス全史』を漫画化したものです。

「人類の誕生」「文明の正体」「歴史の覇者」の3巻から成っています。日本の漫画とは少しタイプが違うので、読みやすいとは言えませんが、この『サピエンス全史』の書籍版は川之石高校にもあるので、併せて読んでみるのもおもしろいかもしれません。

『このプリン、いま食べるか？ ガマンするか？ 一生役立つ時間の法則』

（柿内 尚文 著）

時間を大切に思っているのに、時間をなかなか大切にできていない。そんなやっかいな時間を自分の手に取り戻し、人生を豊かにするためにどうしたらいいか。それがこの本のテーマです。



〔9月 月間図書貸出冊数〕

〈クラス別〉

9月1日～9月30日

1-1	1-2	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3	合計
16冊	8冊	0冊	3冊	1冊	12冊	9冊	1冊	50冊

〈個人別〉

1位 10冊 清水 美愛（3-1）

2位 8冊 成田 春陽（1-1）

3位 6冊 清水 英磨（3-2）

今日の読書こそ、真の学問である。

吉田 松陰（幕末の長州藩士／1830～1859）

